



わりになるのです。

A会長：確かに資金的にはギリギリの状態をやっているのが事実です。しかし私たちは継続的事業がとても素晴らしいことだと思っ

ているのですが、どうしろと言いたいですか？

小林：そうですね！よく理解できます。しかし今のまま会員減少が続けば、何時か誰かが断を下さざるを得ない時期があるのではないのでしょうか？そのために、そのアクティビティが自立できるようなかたちにもついたり、別のスポンサーを付けたりする

ことも一つの選択肢ではないでしょうか？

B会長：ではどうしろと仰りたいのですか？

小林：今年度キャビネットが提案しているアクティビティを選択肢の一つに

してはどうでしょうか？

C会長：例的分ですか？

小林：そうです。献血啓蒙セミナー・薬物乱用防止セミナーやアイバンク登録です。事業資金は殆ど不要で、社会的貢献度は非常に高く、しかも達

成感ほ凄いものがあるんです！二つのセミナーは学校からオファーが来ていると

の報告があります。特に、アイバンク登録については十分に理解が得

られていないように思いますが、再度ご説明しま

す。アイバンク登録を頂いた方に、もしものことが有

りましたらご家族でご相談いただき、結果に於いて

献血の同意で初めて実行されるものです。ご家族

の反対が有りましたら実行されません。もし献血

の同意が叶えば丁寧に施術し、お身体には施術の

痕跡が判らない程綺麗なままです。そして、献血

を受けた視力不自由な方とそ

のご家族の喜びは大変なものです。皆様も少

しの間、目を閉じて行動してみ

て下さい。視力のあることの有難さが良く判

ると思います。メンバーに是非この説明をして、ご

賛同いただき、献血登録者数を増やして頂きたい

と思っております。これらのアクティビティは、新聞などパブリシティへの

対するPR効果が大きいかと思

います。D会長：良さそうかなと思

いますが、これこそ継続的

事業になってしまおうのではない

ですか？小林：なるでしょうね！

これらのアクティビティが、

クラブ活性化の邪魔になつ

たり重荷になれば、止め

ればいいですよ！D会長：一度

考え、理事会にも諮

つてみましょう。



LCIF・MJF・寄付金の贈呈式と プログレスMJFピンの贈呈式

姫路中央ライオンズクラブ、ガバナーL小林 寛
公式訪問例会・結成54周年記念例会に於いて、LCIF・MJF・寄付金の贈呈式とプログレスMJF

クラブメンターライオン研修会

2017年10月28日 13:30~16:00

場所：姫路商工会議所「702」

雨が降る土曜日、約40名が出席する中、GLTコーディネーターL伊藤昭による開会の挨拶で始まりました。続いて第一副地区ガバナーL小林 聡の挨拶の後、地区ガバナーL小林寛による研修になりました。

質疑応答の後、第二副地区ガバナーL増本盛美の講評があり、GLT委員長L松本和也の閉会の挨拶で研修会を終えました。



5 R 2 Z

赤穂ライオンズクラブ
クエストワークシヨップ
平成29年8月24日・
25日の2日間、赤穂総
合福祉会館において『ラ
イオンズクエストワーク
シヨップ』を開催させて
いただきました。

赤穂ライオンズクラブで
は6年連続の「ワークシヨ
ップ」となります。本年度
は、まだワークシヨップを
受講していない方を28名
集め、講師の外川先生の
情熱あふれる指導により
充実した「ワークシヨップ
」となりました。

最後に、参加してい
ただいた先生方、指導いた
だいた外川先生並びに、
335-D地区クエスト委
員長小林義孝にも御挨拶



抄を頂きました。またご
協力いただいたライオンズ
のメンバーに感謝いたしま
す。



ライオンズ旗争奪

少年野球大会

第32回ライオンズ旗争奪
少年野球大会が9月3日
と10日に、元禄スポー
ツセンターに於いて開催さ
れ、9チームが熱闘の末、
城西少年団が優勝しまし
た。



第45回

千種川水生生物調査

第45回千種川水生生物
調査が9月9日(土)市
内6か所において指導先
生11名、児童35名、
赤穂LCメンバー21名の
計67名により行われま
した。

参加者のケガ、前々日
の雨の影響もなく無事に
終了しました。

同定作業を指導して頂
いた横山先生、各学校の
先生・児童をまとめて頂



いた山本先生、そして当
日ご協力いただいたライオ
ンズメンバーに感謝してお
ります。



5 R 1 Z

太子ライオンズクラブ

違反広告物除去作業

9月3日(日)太子町国
道・県道・町道(主要幹
線道路)周辺の違反広告
物の除去作業を行いました。



敬老会老人送迎奉仕
9月18日(祝・月)太
子町敬老会老人送迎奉仕
を行いました。



第一回献血奉仕

10月18日(水)今年
度第一回献血奉仕をあす
かホールキヤノピーで行
いました。

たくさんの方々にご協力
いただきました。ありがと
うございました。
献血者数 71名
献血確保量 28400ml



3 R 1 Z

小野ライオンズクラブ
第30回国際平和
ポスターコンテスト

小野市内の小学校より、57点の作品が提出され、9月7日(木)に小野市教育委員会の先生方と審査を行いました。最優秀賞5点、優秀賞10点、佳作15点を入賞作品とし、9月11日(月)～24日(日)までの14日間、小野市うるおい交流館エクラにて展示致しました。



5 R 1 Z

山崎ライオンズクラブ
第一回献血奉仕活動

9月19日(火)10:00～16:00まで第一回献血奉仕活動をイオン山崎店東口にて行いました。昨年と同様、献血併行型骨髓等ドナー登録会も同時に行われました。毎回献血にご協力くださる方や、たまたま通りかかのご協力して下さった方など、たくさんの方のおかげで48000mlを確保することができました。ほんとうにありがとうございました。(受付者144人 献血者120人 確保量48000ml)



1 R 2 Z

姫路南ライオンズクラブ
ライオンズクエスト

今年度はCN25周年記念事業の一環として、8月にライオンズクエスト・姫路南ワークショップを開催しました。講師の熱意あふれる講義と、熱心に聞き入る先生方の様子にクラブメンバーも引き込まれ、講義が進行していくに連れて先生方の連帯感も増していき、今後も学校の垣根を越えて交流ができるような期待を感じました。これが校内(校区)型のねらいではないかとクラブメンバーの顔もほころびました。(受付者144人 献血者120人 確保量48000ml)



3 R 1 Z

加西北条ライオンズクラブ
献血活動

9月17日(日)イオンモール加西北条店にて献血を実施。台風18号の上陸が心配され、前日まで決行中止か判断を待ちました。当日は、強風のため、テント・看板も設置できず、異例づくめでしたが、朝から大勢の方が詰め掛けフル回転となりました。台風接近の暴風により、安全を第一に午前中の受付で終了しましたが、期待以上の結果を得ることができました。(受付者数:58名 献血者数48名(19200ml))



4 R 1 Z

豊岡亀城ライオンズクラブ
世界ライオンズ奉仕デー

世界ライオンズ奉仕デーに立野中央公園園他を草刈り清掃しました。また併せて豊岡駅前の設立35周年記念樹を剪定しました。



4 R 1 Z

和山ライオンズクラブ
イオン和山店献血

7月30日(日)11:30～16:00
イオン和山店にて献血活動を実施しました。受付70名 採血者55名 採血量22000ml
骨髄バンク登録 1名
粗品 BOXティッシュ箱入 LC献血協力者 7名
出席者 22名





国際平和ポスター審査会

9月20日(水) 13:30より和田山駅前公会堂にて国際平和ポスターの審査会を実施しました。和田山町在住の画家、足立哲郎先生に審査をしていただきました。

(毎年お願いしております)

応募 和田山町内 5小学校の5,6年生

応募総数 121枚

最優秀賞1名優秀賞8名

努力賞 10名

市内ケーブルテレビ、毎日新聞より取材していただきました。



第5回和田山ライオンズカップ閉会式

9月24日(日)

9:00

大蔵小学校グラウンドにて第5回和田山ライオンズカップ閉会式が行われました。

和山町内5チーム個人賞トロフィー、試合球を贈呈



奉仕活動

(世界ライオンズ奉仕デー)

10月14日(土)

9:00~11:00

和生園(就労継続支援B型・就労移行支援施設)にてガラス清掃等の活動を実施しました。こちらの施設ではセイバンのランドセルパーツ作業を主に行われています。



3R1Z

加西ライオンズクラブ

薬物乱用防止教室

平成27年10月11日(水)

薬物乱用防止教室を加西市立北条小学校6年生を対象に開催致しました。



献血啓蒙セミナー

平成27年10月24日(火) 献血啓蒙セミナー

『命のボランティア講座』を加西市内の宇仁小学校(5,6年生)・日吉小学校(4年生)・泉小学校(6年生)において開催致しました。



3R2Z

西脇ライオンズクラブ

2017国際平和ポスター展開催

とき: 2107年9月25日(月)~10月6日(金)

西脇市茜が丘複合施設「mirai」

応募作品数: 102点



西脇市民病院へ

寄贈品贈呈及び除幕式

7月に西脇病院フェスタで実施した西脇ライオンズクラブ・チャリティバザーでの収益金122000円を「病気予防啓発ライトアップ寄贈品」として、贈呈させて頂きました。

冷たい小雨降る中、岩井院長はじめ西脇病院関係者と西脇LCメンバーが病院前ロタリーに集まり、寄贈式と除幕式を行いました。

西脇LC頃安会長から寄贈経過・寄贈内容説明とクラブからの想いを込めた挨拶の言葉が述べられ、岩井院長から寄贈品に対する御礼とライオンズ活動に対する敬意表明が述べられました。



YCE 帰国報告

夏季留学生プログラムでギリシャに行った小林稜です。

まず、私がギリシャを留学先に選んだ理由についてですが、私がこの留学プログラムを知ったのは親が教えてくれたからです。そのときの私は留学には興

味があるが、そこまで行く気は無いような状態でした。なので募集人数が1人だけであったギリシャを選び、どうせ1人の枠には入らないだろうと考えていたら通つてしまい、行くことになったという感じですが、留学はじまってすぐはずっと帰りたいと考えていました。ですが留学のはじめの1週間が過ぎてき

たぐらいいギリシャに慣れたこともあり、海外での生活がとても楽しいものとなっていました。

私がホームステイさせていた1つ目の家庭はテサロニキという街の中心部分に住んでおり、家も広く、周りにもなんでもあるといった感じでなんの不自由もなく生活しました。ですが、家族構成が、父母と息子1人であり、自分とはそこまで仲良いといった関係にはなれず、ずっと遊んでいたというよりは所要所で観光に行ったり、海に行ったりとしていました。

2つ目の家庭は、テサロニキから離れていて、家からビーチが見えるような場所に住んでいました。しかも子供が下は13歳から上は20歳まで5人の子供がいたので、毎日海に行きはしゃいでいました。とても楽しい時間でした。さらに5人の中の1人が1週間前に日本に留学に来ていたこともあり、日本語を教えたり、逆にギリシャ語を教えるもらったり、お箸の使い方、伝統の遊びなどを教えてもらっていました。ギリシャ留学の中で最

も充実していた期間だったなと感じています。

3つ目の家庭はテサロニキの山の上で生活している家族でした。子供は1人だけでしたが、私と同じ期間にセルビアからの留学生の女の子も来ており、3人で遊んでいました。3つ目の家庭のときは家には全くおらず、ビーチの近くの貸家みたいなお家でずっと生活していました。ギリシャの人々は海が本当に大好きで2つ目の家庭と3つ目の家庭のときはずっと海にいました。私がもう、海はいいやと思つたくらいづつとしました。

私がこのギリシャで過ごした期間で得たものは英語の能力は当たり前ですが、ギリシャ人の性格、海外での日本人がど



う思われているか、他の文化に触れた時にどう接するかについてなどの社会的なことが学べたことが一番大きかったと思います。

このようなことが学べたこともこのプログラムを用意してくださったライオンズクラブの方々、またプログラムを勧めてくれた親のおかげだったと思います。

本当にありがとうございました。この先も機会があれば参加したいと思いません。



たぐらいいギリシャに慣れたこともあり、海外での生活がとても楽しいものとなっていました。

私がこのギリシャで過ごした期間で得たものは英語の能力は当たり前ですが、ギリシャ人の性格、海外での日本人がど





YCE夏期派遣学生 帰国報告

上山拓海 (姫路西校)

2017.7.20(水) 2頁

私はこの夏、オーストラリアでホームステイを行い、色々な事を学び、体験させてもらいました。初めての海外だったので、不安もありましたが興奮もありました。

オーストラリアでの初日は、中国人と日本人の夫婦で、3日間という短い期間でしたがシドニーの観光などをさせてもらい、日本語でその場所の説明もしてもらいました。最初のホストファミリーという事もありとても印象深かったです。

3日間があつという間に



過ぎ、メルボルンでの一週間のキャンプが始まりました。たくさんの方の国の人がこのキャンプに参加していて、とても緊張しました。みんな英語がべらべら話せていて私は一人になることもありましたが、インドネシアの人が私に優しく話しかけてきて、そこからみんなと少しづつ会話することができるようになりました。

キャンプでの活動はとても面白いイベントばかりで、サイクリングや動物園に行ったり、メルボルンの中心業務区に行つておみやげを買つたりとても満喫しました。そのキャンプの最終日には、最後の夕食で初めてカンガルーの肉を食べたときは今でも忘れられ

ません。別れの日には一人一人ハグをして別れました。またどこかで会いたいと思いました。

2つ目のホストファミリーはウロンゴロンというところで2週間暮らしました。そこではオーストラリアの大学に行かせてもらいました。私自身高校生なので大学というものがどういった所かよくわからないけどオシヤレなところだなと思いました。大学では講義に行ったり、遊びに行ったりしました。大学生たちが私達に気を使ってもらいたくさんの人とコミュニケーションをとりました。パーティが毎週あるのでとても楽しみました。誕生日パーティに参加もしました。毎日英会話講習に行きましたが、そこでは中国人の人が多くてその中国人の人とも仲良くなりました。

2つ目のホストファミリーはたくさんの人と仲良くなることが出来ました。

最後のホストファミリーは、とてもアスレチックな人でよく山や海に行きました。海では、ホストファミリーのお父さんと息子のコーエンと一緒にサーフィンをしに行きました。



最初は全然できませんでしたが、最後は上手に乗ることが出来てとても楽しかったです。

たくさんの方の事を学ばせてもらいましたが、私はこのホームステイでコミュニケーション能力が一番上がったと思います。とても良い経験をさせてもらいました。また機会があればオーストラリアに行きたいです。



LCIF「335-D あなたの寄付が命を救う！」と「次世代リーダーシップ育成セミナー」ビデオができました。

LCIF「335-D あなたの寄付が命を救う！」と「次世代リーダーシップ育成セミナー」ビデオができました。

見るのには

1 キヤビネットのホームページを見に行き <http://www.lc335d.jp/> (もしくはグーグルやヤフーの検索で「335d」と入力すれば、トップで出てきます) 少し下にある「会議・委員会」のところ、「LCIF・次世代リーダーシップ育成セミナー」ビデオができました」をクリックすれば見ることが出来ます。

2 YouTube (ユーチューブ) に行き、YouTube の検索で「335-D あなたの寄付が命を救う！」そして、「第一回次世代リーダーシップ育成セミナー」と入力すれば見ることが出来ます。

これらのビデオは335-D地区キヤビネットが地区内メンバーの為に制作したものですので、ぜひ一度ご覧下さい。

335-D地区キヤビネットが地区内メンバーの為に制作したものですので、ぜひ一度ご覧下さい。